

リセット方法について

ペアリングがうまくいかなかった場合や、予期せぬエラーが発生して正しく動作しない場合は、以下の手順でイヤホン本体がリセットされます。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試しください。

1. イヤホンを充電ケースから取り出し、電源がONの状態、タッチセンサーに約9秒間触れ続け、LEDインジケータが白く点灯したら2回タップしてください。イヤホンを装着している場合は、3種類の電子音が聞こえるまでタッチセンサーに触れ続け、その後2回タップしてください。
2. 両側のイヤホンのLEDインジケータが、しばらく白の高速点滅状態となります。
※「Power On」という音声ガイダンスが流れます。
3. 一定時間経過すると、両側のイヤホンのLEDインジケータが消灯した後、片側のイヤホンのLEDインジケータがオレンジ・白の交互点滅となり、ペアリングモードに移行します。
この状態でリセットが完了です。※1
4. リセットが完了すると、工場出荷時の状態となり、イヤホン側に記憶されていたスマートフォン等の機器とのペアリング情報も削除されます。そのため、スマートフォン等の機器で本機のペアリング情報を削除したうえで、再度ペアリングをやり直してください。

※1: リセット後は工場出荷時の状態となるため、英語の音声ガイダンスとなります。

ヘッドトラッキングモードについて

自分の正面にいる人が話している場合、その声は正面から聞こえますが、自分の頭を左に回転させると、その回転にあわせて声の位置は顔の正面から右側に動きます。ヘッドトラッキングモードとは、イヤホンで音を聴いている時でも、音の聞こえる方向を頭の動きに応じてこのように自然に変化させる機能です。この機能は、スピーカー再生のように音を頭の外から聞こえるようにしたい場合や、頭の動きに合わせて音の聞こえる方向をインタラクティブに変えるコンテンツを聴く場合などに適しています。本製品では、イヤホンのタッチセンサーを4回タップすると、ヘッドトラッキングモードがONになります。

※ヘッドトラッキングの効果は聴くコンテンツの音作りによって異なります。




イヤークリップについて











低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤークリップの装着が合っていない可能性があります。イヤホンを設計通りの音質で楽しむためには、イヤークリップを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために以下の方法をお試しください。


- ・装着に違和感を感じる場合には、SサイズやLサイズも試してみる。
- ・耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤークリップを試してみる。

安全にご使用いただくために

本項目には製品を安全にご使用いただくための重要な注意事項が示してあります。ご使用前によくご確認ください。

	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負います。
	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負う原因となります。
	この表示の注意事項を守らないと使用者が軽傷、または周囲に物的損害を与える可能性があります。

 危険	
 火災	 感電
火災・感電・発熱・発火・液漏れ・破裂・誤飲により死亡や失明、大けがの原因になる可能性があります。	
 禁止	湿気や埃の多い場所、直射日光が当たる場所、車の中など高温になる場所での使用・保管・放置をしないでください。本体の異常な発熱や液漏れ、破裂の原因となります。
 禁止	充電ケースまたはUSBケーブルが濡れた状態で充電をしないでください。ショートによる異常な加熱や故障の原因となります。
 禁止	付属のUSBケーブル以外を使用しないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。
 禁止	火の中に入れてください。液漏れや破裂により、怪我や周囲汚損の原因となります。
 禁止	1ポートあたりの最大出力が20Wを超える急速充電アダプタには接続をしないでください。破裂や電池の液漏れ、発熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。
 禁止	分解しないでください。あらゆる故障の原因となります。
 禁止	イヤホン本体もしくは充電ケースから液体が漏れていることを確認した場合、もしくは異臭・発熱がある場合には、直ちに使用を中止し、液体には触らないでください。また近くに火気及び可燃物があるときは速やかに遠ざけてください。

⚠ 警告	
 火災・感電 火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因なる可能性があります。	
<p>禁止 自転車やバイク、自転車などの運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因になります。</p> <p>禁止 充電ケース内部に水や異物を入れないでください。充電ケースは防水ではありません。水や異物が入った場合、火災や感電の原因になります。万が一、水や異物が入った場合は、直ちに使用を中止してください。また、充電ケースの端子部に異物が付着すると発熱や火災の原因となりますので、定期的に異物の付着が無いかをご確認ください。</p>	<p>禁止 踏切や横断歩道、駅のホームなど周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください。イヤホンの音量を上げると周囲の音が聞こえにくくなります。また、本機はノイズキャンセリングを搭載しているため、警告音なども聞こえにくくなり、事故や怪我の原因になります。</p> <p>禁止 本機を布団などで覆った状態で充電しないでください。熱が籠もることで異常な発熱を起こし、火災の原因になることがあります。</p>
⚠ 注意	
怪我や周囲の家財に損害を与える可能性があります。	
<p>禁止 子供や監督を必要とする方などの手の届くところには置かないでください。本機は磁石及び電池を使用しています。小さな部品を飲み込むと窒息の危険性や内臓を傷つけるなど深刻な症状を引き起こす恐れがあります。</p> <p>禁止 医療機関内や医療機器を使用している方の近くで使わないでください。ペースメーカーなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。</p> <p>指示 本機を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響することで、事故の原因になる恐れがあります。</p>	<p>注意 イヤーピースはしっかりと取り付けてください。イヤーピースがしっかりと取り付けられていない場合、使用中に外れて耳道内に残る場合があります。</p> <p>禁止 大音量で長時間聴かないでください。長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB (A)の音量で40時間/週、89 dB (A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。</p>

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法については詳しくは、P.19-20の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンの電池切れ	イヤホンを充電ケースに収納して充電してください。(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください)。充電方法については詳しくは、P.19-20の「充電する」をご確認ください。
	タッチセンサーに十分な時間触れていない	タッチセンサーに電源がONになるまで触れ続けてください。電源をONにする方法については詳しくは、P.21の「電源をONにする」をご確認ください。
	誤操作のためエラーが発生している	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法については詳しくは、P.24の「リセット方法について」をご確認ください。
イヤホンの電源がOFFにならない	タッチセンサーに十分な時間触れていない	2種類の電子音が流れるまでタッチセンサーに触れ続けてから、指を離してください。電源をOFFにする方法については詳しくは、P.21の「電源をOFFにする」をご確認ください。
	(充電ケースにイヤホンを収納しても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの電源が自動でOFFになりますが、OFFにならない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に再度お試しください。充電方法については、P.19-20の「充電する」をご確認ください。
	(充電ケースにイヤホンを収納しても、イヤホンの電源がOFFにならない場合) 付属品以外のイヤピースを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤピースで正常に動作するかご確認ください。

故障かな?と思ったら

問題点	原因	対処法
イヤホンが充電できない	イヤホンの金属接点 が充電ケースのピンと 接触していない	金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。また、イヤホン本体や充電ケースの金色の端子が皮脂等で汚れていると充電できなくなることがございます。汚れは目視ではほとんど確認できないものですので、乾いた綿棒でやさしく拭き取ってください。
	充電ケースの 電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法について詳しくは、P.19-20の「充電する」をご確認ください。
	付属品以外のイヤピース を使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納すると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤピースで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンの検索/ ペアリングが できない	イヤホンがペアリング 状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.24の「リセット方法について」をご確認ください。
	(一度ペアリングを 行なった場合) 以前接続した機器に 自動的に接続されている	本機の電源がONになった際、以前接続して使用していた機器のBluetoothがONの場合は、自動的に接続され、ペアリングモードに移行しません。接続済みの機器とのBluetooth接続を解除してから、改めて接続したい機器とペアリングを行なってください。
片側しか 音が出ない	左右間のイヤホンの ペアリングが 解除されている	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.24の「リセット方法について」をご確認ください。
	片側のイヤホン の電池が切れている	電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してイヤホン本体を充電してください。充電方法について詳しくは、P.19-20の「充電する」をご確認ください。

故障かな?と思ったら

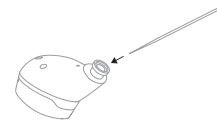
問題点	原因	対処法
音楽再生中に 音(接続)が 途切れる	外的要因により干渉を 受け、接続状況に 影響が出ている	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行なっております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分を貫通しません。湿度や雨天による影響や、人体も水分ですので、接続性に個人差がございます。さらにスマートフォン等の機器のスペックにも依存いたします。そのため、ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策となります。外出中であれば、鞆の中のスマートフォン等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。
イヤホンの 片側だけ 電池消費が早い	仕様上、片側が親機、 もう一方が子機となり、 左右間で負荷が異なる	Bluetoothイヤホンはその仕様上、一般的に片側が親機、もう一方が子機となっております。子機側のイヤホンは親機との通信のみ、親機側は子機との通信に加え、スマートフォン等の機器とも通信を行っております。そのため、それぞれの負荷量が異なるため、電池消費にも差が生じる場合がございます。
充電に時間が かかる	充電に使用している USBアダプターの 出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間がかかる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。
	ワイヤレス充電器を 使用している	ワイヤレス充電を行なっている場合、付属の充電ケーブルを使用した充電に比べて充電に時間がかかる場合がございます。充電時間が気になる場合は付属の充電ケーブルを使用して充電を行なってください。
タッチセンサーが 機能しない	タッチセンサー部に 汚れ・水滴等が 付着している	タッチセンサー部に汚れや水滴が付着している場合、タッチセンサーが正常に機能せず、イヤホンの操作ができない場合がございます。タッチセンサー部を乾いた柔らかい布で拭き、汚れや水滴を取り除いてください。
充電ケースを 充電中に本体が 温くなる	ワイヤレス充電器を 使用している	ワイヤレス充電で充電ケースを充電している場合、その仕様上、製品本体が温くなる可能性がございます。気になる場合は付属の充電ケーブルを使用して充電を行なってください。

故障かな?と思ったら

問題点	原因	対処法
片側のイヤホンのLEDインジケータが白く高速点滅している	イヤホン左右間のペアリングが外れている	何らかのエラーでイヤホン左右間のペアリングが外れている、もしくはリセットが正しく完了していない可能性があります。LEDインジケータが白く点滅していない側のイヤホンのみをリセットしてください。リセット方法について詳しくは、P.24の「リセット方法について」をご確認ください。
聴こえ方に左右差がある等の違和感がある	ヘッドトラッキングモードがONになっている	ヘッドトラッキングモードがONになっていることが要因である可能性があります。ヘッドトラッキングモードをOFFにしてから、改めてご確認ください。ヘッドトラッキングモードについて詳しくは、P.24「ヘッドトラッキングモードについて」をご確認ください。
ノイズキャンセリングの効きが弱い	イヤピースのサイズが合っていない	イヤピースのサイズが合っていない場合、ノイズキャンセリングの効果が十分に得られません。標準で装着されているMサイズ以外にも様々なサイズをお試しいただき、最適なサイズでご利用ください。イヤピースについては、P.25の「イヤピースについて」をご確認ください。
	通話モードになっている	通話モード中はノイズキャンセリングがOFFとなります。また、終話後もその状態が継続するため、ノイズキャンセリングをONにする場合は改めて操作をお願いします。操作方法について詳しくはP.23の「タッチセンサー操作」をご確認ください。

メンテナンス

メッシュフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端にゴミを付着させるかたちでやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気を付けて作業してください。



保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理いたします。保証はご購入いただいた国でのみ有効です。修理のお申込みは弊社WEBサイト「修理・サポート」ページの「修理申込みフォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

- 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
 - レシート等、購入日を証明するものをご提示いただけない場合。
 - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
 - 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障、人災による故障、盗難、ウイルス感染による故障。
 - 筐体表面の汚れや傷の修理、筐体自体の修理。
- 本製品のご使用により、お客様に生じた損害については、弊社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、弊社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

本機を廃棄するときは

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行なわず、各地方自治体の指示に従ってください。
また、弊社WEBサイト「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」からもご相談を受け付けています。



お問い合わせ

弊社WEBサイト画面下部のチャットアイコンより「よくあるご質問」をご参照いただくか、「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。



https://final-inc.com/pages/lang-contact_ag

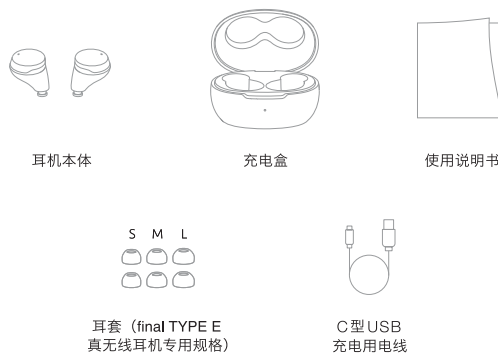
製造：株式会社 final

※仕様変更の可能性がございますので、最新の取扱説明書は下記QRをスキャンしてご確認ください。

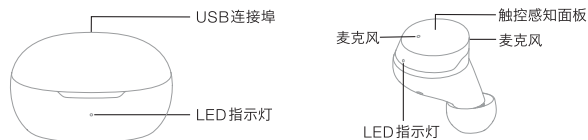


https://final-inc.com/pages/lang-download-tws06k_ag

内容物



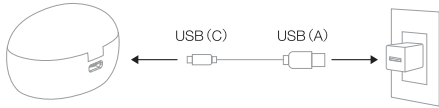
各部位名称



充电方式

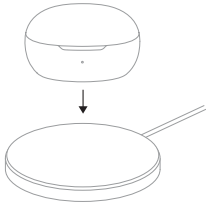
对充电盒进行充电：

将配件的充电用电线 USB-C 型连接头与充电盒上的 USB-C 型插槽接上，然后再将电线另一端的 USB-A 型连接头与含 USB-A 型插槽的充电器或转换器连接后，即可为充电盒内的电池进行充电。充电中充电盒的 LED 指示灯会随着电池的电量如下表显示。



电池剩余量	充电盒的LED指示灯
0 ~ 10%	红色 LED 闪烁
11 ~ 99%	白色 LED 闪烁
100%	绿色 LED 长亮

※本产品支持无线充电。将充电盒底部放在支持无线充电的充电器上时，充电盒的 LED 会亮起 / 闪烁，表示开始充电。充电时，充电盒的 LED 会根据电池剩余量如上图长亮 / 闪烁。有关无线充电的详细信息，请查看您所持有的无线充电器使用说明书。



充电方式

对耳机进行充电：

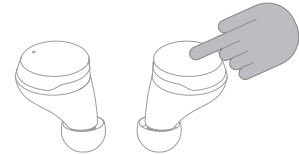
将本机放入充电盒中，耳机的电源将关闭，并开始充电。此时，耳机的 LED 会亮起橙色，并根据充电盒的电池剩余量，充电盒的 LED 指示灯会如下图所示长亮 / 闪烁。当耳机充电完成时，耳机的 LED 将熄灭。
※ 如果充电盒的 LED 指示灯没有长亮 / 闪烁，则表示充电盒的电池剩余电量已耗尽。

电池剩余量	充电盒的LED指示灯
0%	红色 LED 闪烁 4 秒
1 ~ 10%	红色 LED 长亮 4 秒
11 ~ 99%	白色 LED 长亮 4 秒
100%	绿色 LED 长亮 4 秒

开启电源

充电后，当从充电盒中取出耳机时，耳机的电源会自动开启。如果电源是关闭的状态，请持续触摸触控感知面板约 4 秒钟，将电源开启。

※需要对每只耳机各别操作。



关闭耳机

充电盒的电池电量足够的情况下，将耳机本体放回充电盒中并盖上盖子，电源就会自动被关上并开始进行充电。充电盒的LED指示灯显示方式会随电池的电量如下表显示。

如果充电盒的电池剩余量充足，将耳机放入充电盒时，电源会自动关闭，并开始充电。此时，耳机的橙色LED指示灯会亮起，并且根据充电盒的电池剩余量，充电盒的LED指示灯会如 P.34 页表格所示。

如果要手动关闭电源，持续触摸单边的触控感知面板约7秒钟，听到两种电子音响起后随即松手，此时两侧的电源会同时关闭。

进行连线配对

手边的智能手机或其它待连线机器在初次连线状况下需要连线配对。下次当耳机电源启动时，耳机会自动与先前已连线机器自动进行连线。



初次使用本机时：

1. 从充电盒中取出耳机后，电源会自动开启并进入配对模式。此时，任一单边耳机橙色，白色的LED会交替闪烁。
2. 开启智能手机或其它设备的蓝牙功能，从选单中选取「ag_TWS06K」的名称选项。画面中显示「ag_TWS06K 已连接」※表示配对成功。
※因智能手机等机器种类的不同，所表示内容也会有所差异。

连线配对重置时·第2台机器进行连线配对的情况：

1. 对新的智能手机或其它设备进行配对前，请切断先前已经完成配对的智能手机等设备的连接，或关闭已经配对完成设备的蓝牙功能。此时，本机会切换成配对模式（任一单边耳机的橙色，白色LED会交替闪烁）。
2. 打开想要连接的智能手机等设备的蓝牙功能，并进行配对。

触控感知面板操作

		L	R
降噪模式 ON/OFF 切换到环境音模式※1		持续触摸约3秒，直到听到电子音后松开	
音乐	播放	触碰1下	
	暂停	触碰1下	
	音量上升	—	触碰2下
	音量下降	触碰2下	—
	下一曲	—	触碰3下
	返回开始或 回到上一曲目※2	触碰3下	—
来电	接听来电	触碰1下	
	结束通话	触碰1下	
	拒接来电	持续触碰约3秒	
Siri/ Google语音助理	启动※3	触碰5下	
切换头部追踪模式		触碰4下（只在音乐播放的状态下）	
切换语音指南（英语 / 日语）		持续触摸约15秒，直到听到您想要切换的指南音响起※4	

※1：切换顺序：环境音模式、降噪模式ON、降噪模式OFF。通话时降噪模式将关闭，并在结束通话后保持此状态。

※2：如果在歌曲开始后立即操作，将跳到前一首歌曲；如果在歌曲中途操作，将返回到该歌曲的开头。如果在歌曲中途要返回前一首歌曲，需要连续操作两次。请注意，依据连接的设备或使用的应用程序，可能无法使用此功能。

※3：根据连接设备，此功能可能无法使用。

※4：请确保耳机已开机并未与智能手机等设备连接时操作。另外，出厂设置为英语语音指南。

重置方法

连线配对不顺利时,有无法预期的不良情况发生或无法正常操作的情况下,请照以下方式重置耳机本体。成功重置后,请再次尝试进行连线配对。

1. 从充电盒中取出耳机,电源 ON 的状态,持续触摸触控感知面板约 9 秒,直到白色 LED 灯亮起后,触碰两下。如果您正在佩戴耳机,持续触摸触控感知面板到听到 3 种电子音,然后触碰两下。
2. 两侧耳机的 LED 将会短暂地快速闪烁白光。响起“Power ON”的语音指南。
3. 过一段时间后,两侧耳机的 LED 会熄灭,然后单边耳机的橙色和白色 LED 将开始交替闪烁,进入配对模式。这表示重置已完成。
4. 重置完成后,设备将恢复至出厂设置,耳机中储存的与智能手机等设备的配对信息也将被删除。因此,在智能手机等设备中删除本机的配对信息后,需要重新再进行配对。

※1: 重置后设备将恢复至出厂设置,因此会使用英语的语音指南。

头部追踪模式

当有人在面前说话时,可以听到声音是从前面传过来的,但如果把头向左转,声音的位置会根据旋转的角度从脸的正前方移到右边。头部追踪模式,即使通过耳机听声音,也是依照头部的移动而自然改变声音方向的模式。

这项功能可以提供用户犹如正在听着扬声器般的体验,也适用于那些根据头部的移动来改变声音的方向的互动内容。

触碰耳机上的触控感知面板 4 下,即可开启头部追踪模式。

* 头部追踪的效果会因所听的音源类型而有所不同。

关于耳套

如果有发现低音的呈现不良或高音刺耳的情况,这有可能是耳套的着装不当所引起。为了能愉快的体验耳机本身所设计的音质,耳套正确的着装,以及选择能维持耳道内密闭状态的耳套尺寸十分重要。为了达到以上条件最佳的情况,请参 L 考下面的调整方式。

- 如果在佩戴上有不适合的情况,请尝试使用 S 或 L 尺寸。
- 同一个人也是可能有左右耳道尺寸不对称的情况,所以也可以尝试在左右耳使用不同尺寸的耳套。